

記者発表資料

提供年月日：平成 30 年(2018 年)12 月 26 日

所 属 名：広報課

担 当 名：報道係

担当者名：池本・村田

内 線：3042

電 話：077-528-3042

平成 30 年「滋賀県各部局 3 大ニュース」について

平成 30 年の主な出来事について、「滋賀県各部局 3 大ニュース」として取りまとめましたのでお知らせします。

各部局ごとに、平成 30 年における出来事の中から 3 項目以内で記載しています。

平成 30 年 「滋賀県各部局 3 大ニュース」

総合政策部

- 三日月知事 2 期目スタート、由布副知事就任（7 月、8 月）
- 滋賀県版図柄入りナンバープレートの交付開始（10 月）
- 本県消防団の活躍
全国消防操法大会小型ポンプの部にて日野町消防団が優勝（10 月）
全国女性消防団員活性化滋賀大会の開催（11 月）

総務部

- 県庁における「健康経営」の実践（「滋賀県庁健康経営宣言」「県庁における健康経営計画の策定」）（5 月）
- スマートフォン決済アプリ「P a y B」を利用した納税方法を都道府県で全国 1 番に導入（7 月）
- 滋賀県行政経営方針 2019（原案）の策定（12 月）

県民生活部

- 滋賀県犯罪被害者等支援条例の施行（4 月）
- びわ湖ホール開館 20 周年！
「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」開催（4 月、5 月）
開館 20 周年記念事業「千人の交響曲」開催（9 月）
- 乾貴士選手に滋賀県民スポーツ大賞特別賞を贈呈（サッカーワールドカップ日本代表）（7 月）

琵琶湖環境部

- 「この夏！びわ活！」7/1～8/11 にかけて多様な展開（7 月、8 月）
- 第 17 回世界湖沼会議において湖沼水環境保全に関する自治体連携設立（10 月）
- 山村振興に取り組む「やまの健康」推進プロジェクトチームを設置（10 月）

健康医療福祉部

- 県が財政運営の責任主体となる新国保制度がスタート（4 月）
- 薬業技術振興センター新築移転・開所（6 月）

- みんなでつくる「健康しが」の取組をスタート
第1回「健康しが」共創会議を101団体参画のもと開催（10月）

商工観光労働部

- 本県を舞台とするストーリーのドラマ 2年連続の放映決定（4月・12月）
NHK 朝の連続テレビ小説（2019年後期）：信楽を舞台とする「スカーレット」
NHK 大河ドラマ（2020年）：本県にゆかりのある戦国武将「明智光秀」を主人公とする「麒麟がくる」
- 県内関係機関45団体が参画する「滋賀県事業承継ネットワーク」の立ち上げ（5月）
- 姉妹友好州省 周年記念事業の実施
滋賀県・ミシガン州姉妹提携50周年記念事業（9月）
滋賀県・湖南省友好提携35周年記念事業（11月）

農政水産部

- 本県育成の水稻品種「みずかがみ」が食味ランキングで3年連続「特A」評価を獲得（2月）
- 近江牛の地域内一貫生産の拠点となるキャトル・ステーション（子牛の哺育・育成施設）竣工（7月）
- 台風21号など相次ぐ自然災害により、農水産業施設への甚大な被害が発生。早期復旧を目指して新たな支援策を実施（9月）

土木交通部

- 全国「みどりの愛護」のつどい開催（5月）
- 「今後の大戸川治水に関する勉強会」の立ち上げ（5月）
- 「滋賀・京都間の新しい国道1号バイパス建設促進期成同盟会」設立（8月）

企業庁

- 朝国導水ポンプ場活性炭注入設備の供用開始（3月）
- 南部工業用水道事業の基本料金および水道用水供給事業の使用料金を改定（4月）

病院事業庁

- 小児保健医療センター基本計画の策定（3月）
- 精神医療センターとハローワークとの連携による精神障害者の就労支援モデル事業を開始（4月）
- 総合病院 がん診療セミナー100回達成（5月）

教育委員会事務局

- 選抜高校野球滋賀県から史上初の3校出場（膳所、彦根東、近江）（3月）
- 県内の高校生、教員が世界で活躍
グローバル・ティーチャー賞2018 トップ50を受賞（3月）
ISEF世界大会で「アメリカ数学会賞」1等賞を受賞（5月）
- びわ湖フローティングスクール新学習船「うみのこ」就航（6月）